

施策評価シート（平成30年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	3-1	政策名	子育て環境の充実	政策の 目指す姿	子育てに喜びを感じ、安心して、健やかな成長を育んでいます	施策 主管課	こども課	施策主管 課長名	今井 岳彦
	施策No.	3	施策名	就学前教育の充実	施策の 目指す姿	保育園、幼稚園、認定こども園から小学校へスムーズな接続ができています	関係課名			
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園・幼稚園園舎の老朽化や入園者数の地域的偏りがあります。 ・小学校入学後の環境に馴染めない子どもや相手の立場を思いやれない子ども等が増加しています。 ・生活様式が大きく変化するなかで体を動かす機会や、同年代・地域の人々と交流機会が減少し、就学前児童の体力や運動能力、コミュニケーション能力が低下しています。 								

◎ 前年度の評価の振り返り

（前年度評価時の今後の方向性）

・平成28年度までの研修における外部講師からの助言により、平成29年度は内部講師による研修の充実を図ったところであり、結果的に外部講師による研修は減少した。今後、事業目的を達成するための研修のあり方、実施方法について検討する。

（反映状況）

・外部講師のほか内部講師による研修を実施し、事業目的の達成に努めた。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

<p>(1)保育・教育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公立保育所、幼稚園の施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心な保育・教育環境を保つため、定期的に施設を点検し、環境整備を行った。 ・西公園保育園を増築し、新たに20人分の定員を確保した。 ○公立保育所の再編、民営化の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・第2期実施計画を策定し、令和2年度からの笹間保育園の民営化を決定した。 ○私立幼稚園の振興に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園の運営を補助し、振興に対する支援を行った。 	<p>(2)就学前教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内全園の保幼一体による就学前教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園・小学校の園長、校長による合同会議を開催し、幼児教育の理解を深め、連携強化を図った。 ○保育、教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士・幼稚園教諭が保幼一体研修に参加し、保育・教育の質の向上に努めた。 ○保幼小接続期カリキュラム実践等の保幼小の連携推進 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園・小学校が連携して保幼小接続期のカリキュラムを実践し、小学校へのスムーズな接続を図った。 ○運動能力向上の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・運動能力検査の実施 ・幼児期運動指針に示された動きを遊びや生活の中に取り入れていくようニコニコ元気っ子研修を開催した。 ○児童期の発達に対する適切な支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ことばの発語発音に課題のある子どもを早期に発見し、発達の支援を行った。 ・少人数の保育環境にある5歳児を対象にして発達に必要な集団活動を体験する機会を設けた。 ○地域の人材の活用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・食育や郷土芸能の伝承など、地域人材を活かした取り組みを行った。
--	--

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
小学校1年生が入門期となる4～5月の学校生活に適應できていると捉えている学校の割合	保育園・幼稚園から小学校における「保幼小接続期のカリキュラム」を活用し保育・教育の成果を示す指標	出典:こども課 小学校1年生担任アンケート 問:身支度ができる、集団行動ができる、学習のルールがわかるか。	%	目標値	85.0	85.0	85.0	86.0	87.0	88.0
				実績値	93.0	89.5	83.3	90.0	89.4	

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	H29年度から微減したが、目標値は上回っている。就学前プログラムに基づいた子どもの発達や学びの連続性を考慮した研修・研究を実施し、小学校1年生の落ち着きが見られる等、着実に成果を上げている。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結度	
1	保育所保育環境充実事業 公立保育園の施設環境整備。 (西公園保育園増築、湯口保育園屋根改修、西公園保育園ほか10園エアコン設置設計業務等)	こども課	間接・ 少数	間接・ 補完	-
			C		
2	はなまき保幼一体研修事業 保育園・幼稚園職員、小学校1年生担任を対象とした外部講師による研修 (7回開催)	こども課	一致	直結	C
			A		
3	幼児ことばの教室事業 幼児を対象としたことばの検査及び指導の実施。 (ことばの指導実施幼児数 85人)	こども課	間接・ 少数	直結	B
			B		
4-1	幼稚園教育環境充実事業 幼稚園就園奨励補助や私立幼稚園運営補助を行う。 (幼稚園就園奨励補助金交付人数 542人)	こども課	間接・ 少数	間接・ 補完	-
			C		
4-2	幼稚園教育環境充実事業 公立幼稚園の教育環境整備 (花巻幼稚園内装改修)	こども課	間接・ 少数	間接・ 補完	-
			C		
5	幼稚園教育指導充実事業 花巻幼稚園において、教育課程等の見直しを行う。 (園内研究 65回、拡大園内研究会 1回、研究協議会 1回)	こども課	間接・ 少数	直結	B
			B		
6	公立保育園再編事業 公立保育園の再編を行う (民営化を決定した保育園数 1園)	こども課	間接・ 少数	間接・ 補完	-
			C		

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)
・なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)
・はなまき保幼一体研修事業について、外部講師による研修の参加者が減少している。

(新たに取り組むべき事業はないか)
・なし

6 施策の総合的な評価

(課題)
・はなまき保幼一体研修について内部講師による研修は回数が増えたことから参加者は増加しているが、外部講師による研修会の回数が減少したことにより参加者は減少している。

(今後の方向性)
・事業目的を達成するための研修のあり方について検討するとともに、併せて事業成果の測定手法についても検討する。